



無駄話をせず、真剣に避難(引き渡し)訓練に取り組んでいました。



ひ：人や生き物、持ち物を大切にし
が：頑張り(目標に向かって)
し：幸せになる野市東小(みんなが)

香南市立野市東小学校

所在地 香南市野市町中ノ村770

電話 0887-54-2622

参観日(引き渡し訓練)へのご協力

ありがとうございました

6月23日(金)は、1学期最後の参観日でした。授業参観では、4月より学校にも慣れ少し成長したお子さんの様子が見られたことだと思います。また、授業参観後は引き渡し訓練を実施しました。お子さんが在校中の大地震・大津波等の大災害時には、全児童学校待機させます。大津波警報が解除されてから徒歩で迎えに来られるようにお願いします。

(学校周辺は液状化の恐れがあるため、車での迎えは困難なことが予想されます。)

さらに、登校時激しい雷雨がある場合は、登校を控えるようにお願いします。無理せず、雷が収まってから登校させてください。また、下校時に激しい雷雨がある場合は、学校待機させるようにします。どちらの際も、すぐ一で学校の対応等をお知らせしますので、ご注意ください。

子育てで 困ったときの対処法について

先号の校内研修(是永先生)より、学校や家庭でも大変参考になるお話をお伝えします。

<不適切な言動をとったときの対応>

- ・短く注意(声掛け)する。
- ・場面転換をする。(危険物は自然に取り上げる、話が聞けない状態の時は騒ぎ立てない)
- ・**落ち着いた時に子どもの気持ちや行動を言語化し、よくないことを常識的に提示をする。**
- ・制限や代替行動を教示する。**否定形ではなく肯定形であるべき姿を伝えたり、誘い掛けたりする。**(何か困っているの、力になるよ)

※問題行動は「意思表示」としてとらえ、その行動で何を訴えたいんだろうか?(思いが伝わらない?困っている?自分を見て欲しい?)

⇒ 文脈(物事の背景)を考え、先行刺激と結果を変化させることが具体的な対応策となる。

<こだわりが強いときの対応>

- ・否定はしない(人格の全面否定につながる恐れあり)。**否定形ではなく肯定形で話す。**否定に弱い子どもは、パニックを引き起こす場合あり。
- ・**話をして、子どもなりの論理を聞いてみる。**
- ・**新しいルールを提示する(認めて、再提示)。**限度を決め代替物を話し合いながら提供する。
例：困ったことがあったら、担任や保健室の先生に言いましょ(代替)。LINEは1日10ターンまで(限度)、LINE電話は1回20分間まで(限度)。友だちに伝えたいことは学校で直接言いましょ(代替)
- ・**基本は規制や制止ではなく行動を「修正」する。**「事前に大人や誰かに相談するとうまくいく」ことを経験させる。書いて伝えたり、説明したりする。1回の話し合いは見通しをもたせて区切り、何度か繰り返す。

以上、子どもを預かる学校も、子育て真っ最中の家庭も、上記のように対応してまいりましょ。

8月31日は、「サマ・フェス」開催!

「なんで今年の夏休みは短いが〜。嫌や」と、校長室に直訴に来る児童が数名いました。「それはね。月曜日が早く帰れるようになっていてでしょう…」と説明しますが、なかなか納得してもらえません。世間的には、夏休み明けの9月1日の登校も危惧されているのに、8月28日から登校となると、さらにハードルが上がります。そこで、「ヒガシサマーフェスティバル」を開催することになりました。8月31日(木)の半日を使って、縦割り班でお楽しみ会を開きます。28日(月)からの三日間で縦割り班ごとに6年生が中心となってみんなで準備をし、31日は班毎の出し物(ゲーム)などをみんなで楽しむ予定です。PTAからのジュースorゼリーのご褒美もありますので、全校のみなさんお楽しみに!

-----<切り取り線>-----

※ご意見・ご感想をお願いします。()年()組 保護者氏名()